

19年度 第12回運営委員会だより

開催日：2020-7-14(火) 於：かこむ講座研修室 18:00～

出席者：上田、尾内、大谷、垣内、佐々木、澤田(律)、砂川(延)、須増、瀧原、野村、平井
藤原(千)、待場、松下、三木(悦)、森本、安田、矢根、和田、渡邊

議題

(1) 会活動の再開に向けて

①定期総会の取り扱い

7月5日(日)高御位例会欠席者の確認、議案書配布状況：

- ・7月5日時点の会員数：88名、出席者：61名、議案書郵送：9名、未配布：18名
- ・未配布18名には、8月2日の高御位例会で配布し、議決権行使書を投函して貰う。

②8月の会行事日程の確認

8月2日の高御位例会は、7月5日と同様の形式で開催する。

- ・会費・労山基金の徴収も行う。例会後、女性委員会を実施する。

8月18日にかこむにて運営委員会を開催する。

(2) 20周年記念祝賀会の取り扱い

- ・2021年7月11日(日)高砂市文化保健センターで開催する。
- ・定期総会は、2021年6月に行う。(日程は別途検討)

(3) 来期の組織体制について(専門委員の見直し)

- ①「事務局」の河合を削除し、徳本を追加する。
- ②「会計」に高島を追加する。
- ③「土曜トレ委員会」に垣内を追加する。
- ④「六甲全山縦走」に天野を追加する。
- ⑤「学習会」に垣内、藤原(千)、安田を追加する。
- ⑥「女性委員会」から砂川(美)を削除する。
- ⑦「会計」(高砂地区)と「トライやる」の募集を行う。(森本)

(4) その他

- ・10月24日～25日の千町小屋泊に学習会の終了山行の代替として参加する。
- ・清掃登山リーダー表は、実施の目途が立ってから策定する。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

県連盟・常任理事会：7月28日(火)

19年度 第11回運営委員会だより

開催日：2020-6-25(木) 於：かこむ講座研修室 18:00～
出席者：上田、尾内、大谷、尾越、垣内、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増、荘所、瀧原、
竹内、野村、平井、藤本、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、安田、矢根、和田

議題

- (1) 兵庫県勤労者山岳連盟第57回定期総会報告
 - ①開催日時・場所：2020年6月20日(土) 10:00～ 葺合文化センター
 - ②参加者：砂川副会長、須増常任理事、森本理事・・・本年は、新型コロナウイルスの影響で会場の人数制限もあり、代議員は各会1名のみでの参加で全体では通年の1/3であった。
 - ③議案討議と出席した代議員全員から各会の現状と活動再開と連盟への要望について：
 - ・六甲山のトイレ増設問題は、関係山岳団体とタイアップし長期スパンで取り組みたい。
 - ・コロナウイルスに関連して、退会者が多く出ている。
 - ・自粛により活動を停止しており、会費の減額や徴収中断の会もある。
 - ・例会の中止や定期総会の書面決議も多く、布マスクを作成し施設に寄付をした会もある。
 - ・高御位山遊会も今年一杯は活動を縮小し、年明けから本格的に取り組む。
 - ④1号、2号、3号議案採決の後、役員選出・理事・監事の信任投票を実施。
- (2) 定期総会の取り扱い
 - ・7月1日に会報と共に議案書の印刷をかこむで行う。(120部)
 - ・7月5日の高御位例会で会報・議案書を配布し、8月2日の例会で議決権行使書の投票を行う。
- (3) 山行計画実施について：9月～12月の山行計画を本日の山行計画委員会で立案する。
 - ・土曜トレ：8月も第2・第4土曜日に各地区別に実施する。
- (4) 20周年記念祝賀会の取り扱い
 - ・来年の7月4日(日)に定期総会と合同で行う。7月に文化保健センターの予約をする。
- (5) 今年の「山の日」・納山会の取り扱い
 - ・今年は、山の日の日行事・納山会ともに中止する。
- (6) 国民平和行進大行進の取り扱い
 - ・今年の平和行進は、規模を縮小して行われる。高御位山遊会の担当日を7月13日(月)として、この日限定で参加する。山電飾磨駅北側～大手前公園
- (7) 今年の「トライやるウィーク」は、中止の連絡が入っている。
- (8) 来期の組織体制について
 - ・運営委員は現状の体制で継続する。7月5日の高御位例会で専門委員の募集を行う。
- (9) セカンドステップ講座：
 - ・7月5日(日)の高御位例会後に読図講座とロープワークの実技を行う。
 - ・7月9日(木)に広畑市民センターで最後の座学を行う。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

県連盟・第2回理事会：7月2日(木)

19年度 第10回運営委員会だより

開催日：2020-6-2(火) 於：かこむ講座研修室 18:00～

出席者：上田、尾内、大谷、尾越、垣内、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増、荘所
瀧原、野村、藤本、藤原(千)、待場、松下、三木(悦)、森本、安田、矢根、和田、渡邊

議題

(1) 会活動の再開に向けて

①高御位例会の取り扱い

- ・6月7日(日)9時から研修棟で開催する。受付・会費の徴収・会報の配布を行う。
- ・室内に入るのは20名限定のため、9時から10時の間に適宜来場を依頼する(集中を避けるため)。受付・配布は室外で行う。室内の空調は使用不可・窓開放のこと。
- ・受付で名簿に氏名・住所・電話番号・体温を記入する。(自宅で体温を測定のこと)
- ・研修棟利用条件「高御位山遊会会員の皆様へのお願い」を精読し、チェック後確認欄に署名し提出する。
- ・マスクの着用、ソーシャルディスタンス、私語は慎む。
- ・清掃登山は行わないが、個人が単独で行うのは構わない。
- ・7月7日(日)は、山行申し込みも行う(山行計画等については下記③を参照)。
- ・労山基金の徴収も行う。

②定期総会の取り扱い

- ・会場での総会を行わず、オンライン総会とする。
- ・メールのある会員には議案書を送信する。
- ・メールの無い会員には運営委員が印刷して郵送する。(担当は、森本が決める)
- ・議案の採決は、書面議決で行う。同時にアンケート等も依頼する。
- ・6月25日(木)のかこむでの運営委員会で議案書の草案を仕上げる。
- ・例会山行(上位3位)と高御位例会(皆勤賞)の表彰は、直接本人に手渡す。

③山行計画実施について

- ・現在計画中の山行計画は中止とする。
- ・山行は、7月から開始とし土曜トレからスタートする。(8月は猛暑のため行わない)
- ・7月は第2・第4土曜日で2回とも地区別に行う。9月以降も土曜日に実施する。
- ・6月25日の運営委員会で9月～12月の山行計画を立案する。
- ・年内は、播磨地区(高御位山、飯盛山、朝日山、京見山、善防山、日笠山他)に限定する。
- ・会報6・7月号に山行案内を掲載する。
- ・1グループ5～10名とし、10名以上の場合は、コースやグループを分ける。
- ・夏山集中山行・山の日の行事・県外や六甲の山行・納山会は中止する。
- ・泊山行は、そのまま来年に先送りする。

(2) 20周年記念祝賀会の取り扱い：来年に先送りする。

(3) 「初めての山歩き教室」は中止し、来年再度加西地区での開催で募集する。

(4) 兵庫労山定期総会：6月20日(土) 葺合文化センターで開催(砂川、須増、森本参加)

19年度 第9回運営委員会だより

開催日：2020-4-5(日) 於：みどりの相談所研修室 9:30～

出席者：上田、尾内、大谷、尾越、垣内、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増、荘所
瀧原、野村、平井、藤本、藤原(千)、待場、松下、三木(悦)、森本、安田、矢根、和田

議題

- (1) 20周年実行委員会関係
 - ・山本正嘉教授の講演：テーマは山歩きと健康に関する内容で、講演時間は90分の予定。
 - ・記念誌：宿泊山行の山行報告を是非会員に伝え、残していきたい。
 - ・懇親会は2時間の予定で演奏は別途検討する。
 - ・次回の実行委員会は未定。
- (2) 第21回「初めての山歩き教室」の取り組みについて
 - ・受講生は、15名である。
 - ・善防公民館は、新型コロナウイルスの感染拡大の関係で利用は加西市民限定となった、
 - ・第1回座学(4月8日)は中止とし、4月11日の実技で会費徴収、資料配布、自己紹介等を行う。第2回座学(4月22日)は未定である。
 - ・参加費(3,000円)の扱いは別途検討する。
- (3) 第54回六甲全山縦走大会中止に伴う後処理について
 - ・申込者に参加費を返却しない代わりとして参加記念品(方位磁石)、ワッペン、完走証、金券(クオカード1,000円)を渡す。
- (4) 夏山集中 上高地のコース提案を：
 - ・5コースを設定した。
 - ①新島々～徳本峠～蝶が岳～上高地(3泊4日)(L:砂川)
 - ②三股～蝶が岳～長堀尾根～上高地(3泊4日)(L:藤原)
 - ③一ノ沢～常念岳～上高地(4泊5日)(L:澤田)
 - ④上高地～横尾～大キレット～北穂岳～上高地(4泊5日)(L:竹内)
 - ⑤新穂高～槍ヶ岳～上高地(3泊4日)(L:上田)
 - ・往路は各グループ単位で出発し、復路は大型バスを現地調達する。
 - ・5月の高御位例会で募集を行う。
- (5) 新型コロナウイルス対策・今後の会活動は？
 - ・高御位山遊会の活動は継続して行くが、支障のある所は活動の縮小も止むを得ない。
 - ・阪神方面の山行が困難な場合は、高御位山縦走等に変更も考慮する。
- (6) 4月18日の高森ボランティアは、市ノ池9時集合。
- (7) 6月7日の救急救命講習会の参加者は16名。中止の場合は、高御位例会を9時から行う。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

- ・行事日程 常任理事会 4月28日(火)？

19年度 第8回運営委員会だより

開催日：2020-3-1(日) 於：みどりの相談所研修室 9:30～

出席者：上田、尾内、大谷、尾越、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増、荘所、瀧原
野村、平井、藤原(千)、待場、松下、三木(悦)、森本、安田、矢根、渡邊、和田

議題

(1) 20周年実行委員会関係

- ・2月17日(月)に第3回実行委員会を開催し、下記内容を討議した。
 - (1) 鹿屋体育大学山本正嘉教授に依頼する講演のタイトルと時間を確認する。
 - (2) 記念誌として宿泊山行の山行報告や会員からの寄稿文の掲載を検討する。
 - (3) 記念式典は、3時間の予定で和太鼓衆の開幕太鼓を予定する。
 - (4) 懇親会は2時間の予定。プロジェクターで山行写真のスライドショーを検討する。
 - (5) 記念山行は、8月2日上高地の西糸屋山荘集中で4～5コースを計画中である。
海外トレとしてマレーシアのキナバル(4095m)も計画する。

(2) 東播磨地区交流会議報告

- ・2月8日(土)90名の参加で、山本美雪さんのエベレスト3座登頂報告と山筋ゴーゴー体操を実施し盛況裏に終了した。
参加者：明石山の会・8、HCはりま・22、高御位山遊会・41、はりま山岳会・2
播磨地区以外(県連盟他)・17 ※紹介者含む

(3) 土曜トレ委員会報告

- ・2月22日に善防公民館で開催し、4月～9月のコース別リーダーと講習テーマ・講師を決めた。
- ・次回は8月22日に善防公民館で行うが、以降の開催場所を平荘湖等検討する。

(4) 県連第10回常任理事会、第34回前項労山総会関連報告

- ・六甲の登山道にトイレの設置を考える運動について
県連から自治体に一軒茶屋以東のトイレ設置を働き掛けるに当たり、各会にアンケートを実施している。神戸市や宝塚市が関係しており、各自治体は設置後のメンテナンスの問題もあり難色示しており難しい問題である。

(5) コロナウイルス対策・今後の会活動は？

- ・ユアアイ福祉交流センターは、3月13日まで休館となり3月4日の学習会は中止とした。
- ・今後の山行に関しては、3月中旬の動きを観て各リーダーの判断とする。
- ・六甲全山縦走大会中止に伴い参加費は返金しないことになっているが、一部の返金を検討中である。
- ・4月5日の高御位例会後の花見の参加者は32名であるが、実施は状況を観て判断する。

(6) 3月21日の高森ボランティアは、平荘湖の太陽光発電の東側の登山道の笹刈りを行う。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

- ・行事日程 常任理事会 3月10日(火)

19年度 第7回運営委員会だより

開催日：2020-2-2(日) 於：みどりの相談所研修室 13:00～

出席者：上田、大谷、垣内、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増、荘所、瀧原、野村
竹内、平井、藤本、藤原(千)、待場、松下、森本、安田、矢根、渡邊、和田

議題

(1) 20周年実行委員会関係

- ・1月20日(月)に第2回実行委員会を開催し、下記内容を討議した。
 - (1)鹿屋体育大学山本正嘉教授に「運動生理学」について講演を依頼する。
 - (2)10周年記念誌を参考に記念誌を発行する。
 - (3)記念講演の前に砂川会長から「高御位山遊会の創立からの歩み」を挨拶で話す。
 - (4)記念品として全員にトレッキングソックスを検討する。(有償の記念品のザックも)
 - (5)懇親会でセミプロの演奏等を検討する。
- ・新規委員として尾越、須増、待場、三木(悦)の4名を追加した。
- ・記念山行は、8月2日上高地の西糸屋山荘泊で進める。(セカンドステップ終了山行と合同を検討する。)海外トレとしてマレーシアのキナバル(4095m)を検討中である。

(2) 第54回六甲全山縦走大会関係

- ・担当者会議の確認：10月31日の第一回担当者会議にて下記を確認した。
- ・交通費の見直し、記念品(方位磁石)、全縦完走者に完走記念缶バッジ支給。
- ・今後の予定：責任者会議、アンカー会議、参加費納入、完走証提出、アンカー下見会、反省会。

(3) 東播磨地区交流会議の取り組みについて

- ・2月8日(土)13:15～15:45まで「かこむ 講座研修室」にて開催する
- ・参加者は、高御位山遊会：36名、明石山の会：8名、HCはりま：15名、はりま山の会：2名、神戸地区：5名、県連スタッフ：8名(理事長、組織委員会、女性委員会)
- ・駐車場利用3時間制限のため、運営時間を考慮する。入庫は1時以降とする。
- ・JR利用者は、交通費の半額を補助する。

(4) 5月10日(日)の救急救命講習会の取り組みについて

- ・加古川防災センターへの講習依頼は、担当の野村が行う。
- ・参加者の募集は、3月1日の高御位例会で行う。

(5) 初めての山歩き教室の取り組みの現状について

- ・募集のパンフレットを作成した。
- ・内容は過年度と同じで、終了山行の宿泊はホテルフレアール和泉、上小池キャンプ場の予約を入れる。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

- ・行事日程 常任理事会 2月25日(火)

19年度 第6回運営委員会だより

開催日：2020-1-12(日) 於：みどりの相談所研修室 13:15～

出席者：上田、大谷、尾越、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増、瀧原、野村、平井、藤本
待場、三木(悦)、松下、森本、安田、矢根、渡邊、和田

議題

(1) 20周年実行委員会関係

- ・10月11日(日)開催予定の20周年記念集会での記念講演を鹿屋体育大学の山本正嘉教授に快諾して頂いた。

交通費のみの負担で良いとのご厚意に感謝すると共に何らかの謝礼を検討する。

- ・「登山の運動生理学とトレーニング学」など多数の著書がある。
- ・第2回実行委員会を1月20日(月)に「かこむ」で開催する。

(2) 第54回六甲全山縦走大会関係

- ・参加者：全縦コースは5名、西半縦コースは6名、東半縦コースはゼロである。
- ・東コースの受付は、大谷、尾内、澤田(律)、砂川、竹内、藤原(千)、待場、矢根。
- ・西コースのアンカーは、須増、松下で行う。下見会参加は、大会本部と協議して決定する。

(3) 東播磨地区交流会議の取り組みについて

- ・2月8日(土)13:00から「かこむ 講座研修室」にて開催する
- ・1月12日時点での参加者は、27名である。
- ・山本美雪さん(六甲勤労者山岳会)の「ヒマラヤ8000m級3座登頂」記念講演。
- ・山での応急手当、山筋ゴーゴー体操。
- ・運営委員の集合時刻は、別途連絡する。

(8) その他

- ・清掃登山結果は、1月から森本に報告する。バネ秤の管理は従来通り澤田(律)が行う。
- ・メールアドレスが無い会員の方は、山行計画書等の配布漏れを防ぐ為に、山行申込書に記名する際に記名欄の右側の空欄に「FAXでお願いします」と明記する。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

- ・行事日程 常任理事会 1月28日(火)

19年度 第5回運営委員会だより

開催日：2019-12-1(日) 於：みどりの相談所研修室 13:15～
出席者：上田、尾内、大谷、尾越、垣内、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増、荘所
瀧原、竹内、野村、藤原(千)、待場、松下、森本、安田、矢根、渡邊、和田

議題

- (1) 20周年実行委員会報告
 - ・高砂市福祉保健センターが、開催希望日：2020年10月4日・3日、9月6日・5日が予約済のため、10月11日(日)に変更する。
 - ・記念講演の講師として運動生理学の鹿屋体育大学の山本正嘉教授に依頼を行う。
 - ・第2回実行委員会は、山本教授への依頼結果が判明後開催する。
- (2) 納山会の取り組みについて
 - ・最終の参加者は、28名となった。
 - ・新たんば荘に部屋割り及び①笹見四十八滝コースと②三嶽コースの送迎を依頼済みである。
 - ・会費として15,000円を徴収する。
- (3) セカンドステップ講座の取り組みについて
 - ・募集の結果、学習会修了生6名と一部受講者2名である。
 - ・講座の期間は、1月16日(木)から6月11日(木)までの11回を予定している。
 - ・開催場所は、飾磨市民センターが塞がっており、広畑市民センターに変更する。
- (4) 第21回初めての山歩き教室の取り組みについて
 - ・開催場所は、善防公民館にて行う。
 - ・座学は4月8日から6月28日まで5回、実技は4月11日から6月28日迄5回の予定である。
 - ・終了山行は、7月18日から20日まで三ノ峰で実施する。
- (5) 兵庫労山六甲全山縦走大会の取り組みについて
 - ・東コースの受付は、大谷、尾内、澤田(律)、砂川、竹内、藤原(千)、待場、矢根。
 - ・西コースのアンカーは、須増、松下で行う。
 - ・来年からの東コースの責任会は、現在の東灘勤労者山岳会が会員減少で困難なため、高御位山遊会で引き受けることになる。
- (6) 会計中間報告：現時点で高御位山遊会の運営に支障のない状態で推移している。
- (7) 兵庫労山・第1回拡大理事会報告
 - ・11月21日兵庫県民会館で開催された。
 - ・今年の6月～9月に事故が多発している。事故一報を他山の石として活用すること、県連もコメントを記入すべきである。
 - ・六甲山にトイレが少ない。大谷乗越や雨ヶ峠に設置すべき。各自治体に働き掛けている。
- (8) その他：昨年配布した「高御位山遊会 運営委員名簿」は、既にメールアドレスや電話番号を公開しているので配布しないことにする。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

- ・行事日程 常任理事会 12月24日(火)

19年度 第4回運営委員会だより

開催日：2019-11-3(日) 於：みどりの相談所研修室 13:15～
出席者：上田、尾内、大谷、垣内、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増、荘所
藤本、藤原(千)、松下、三木(悦)、森本、安田、矢根、渡邊、和田

議題

- (1) 20周年実行委員会報告
 - ・第1回実行委員会を10月30日(水)にかこむで開催し下記を検討した。
 - ・開催日：2020年10月4日か3日か9月6日か5日
 - ・場所：高砂市福祉保健センター中ホール(駄目な場合加古川市青少年婦人センター?)
 - ・1月6日に高砂市福祉保健センターで抽選にて予約をする。
 - ・記念講演の講師として運動生理学の鹿屋体育大学の山本正嘉教授に依頼を検討する。
 - ・記念誌として、山行報告集の発行を考える。
 - ・記念品として、トレッキングソックスやTシャツを考える。
 - ・懇親会は、10周年・15周年のプログラムを参考に考える。
 - ・記念山行を計画してはどうか?
- (2) 第54回兵庫労山六甲全山縦走大会関係について
 - ・10月30日の第1回担当者会議で下記内容が討議された。
 - ・参加費の増額：全縦2,000円→2,500円、東・西半縦1,800円→2,300円
 - ・手当の増額：大会当日のサポート交通費1,000円→2,000円
 - ・記念品：今年は方位磁石となる。全縦完走者には完走記念缶バッジを支給する。
 - ・高御位山遊会として、東コース受付が4名から8名となる。西コースのアンカーは2名のまま。
- (3) セカンドステップ講座の取り組みについて
 - ・11月13日にかこむでカリキュラムの打ち合わせを行う。
 - ・12月に参加者を募り、1月から開始する。
 - ・講座の期間は、1月8日(水)から7月29日(水)までの15回を予定している。
 - ・山アプリ“YAMAP”の他に“ジオグラフィカ”も検討する。
- (4) 第21回初めての山歩き教室の取り組みについて
 - ・11月8日(金)に善防公民館で検討会を行う予定。
 - ・日程を決定後、講師の依頼をする。
 - ・12月1日(日)の山行計画委員会に提案する。
- (5) 播磨地区交流会議について
 - ・2020年2月8日(土)13時から15時の予定でかこむの大会議室にて開催予定である。
 - ・明石山の会、HCはりま、はりま山岳会、高御位山遊会が参加の予定。
 - ・予定内容：甲山勤労者山岳会の山本美雪さんの講演会と「山での応急手当講演会」
- (6) 次回(11月16日)高森ボランティアの活動状況をバンバンTVが取材
 - ・作業内容：平荘湖の嶽山の登山道の草刈を行う。
 - ・集合場所：旧アクア交流館前の駐車場 9時集合
- (7) 学習会について
 - ・現在の学習会は11月6日で終了し、新規に11月20日からユアアイ帆っセンターで第1、第3水曜日19時から開催する。
- (8) ポイズンリムーバーの管理については、現在5個購入しており、毎月の運営委員会に持参し必要なリーダーが持ち帰る。不足分は、追加購入を検討する。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

- ・行事日程 第56期第1回拡大理事会 11月21日(木) 兵庫県民会館10階「福」

19年度 第3回運営委員会だより

開催日：2019-10-6(日) 於：みどりの相談所研修室 13:15～

出席者：上田、尾内、大谷、垣内、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増、荘所、瀧原、竹内
野村、藤本、藤原(千)、待場、松下、三木(悦)、森本、安田、矢根、渡邊、和田

議題

- (1) 納山会の山行予定：多紀アルプスのコース選定について
 - ・①コース：笹見(ささみ)四十八滝(森林公園内キャンプ場～四十八滝～おおたわ駐車場)
 - ・②コース：三嶽(火打岩駐車場～三嶽～おおたわ駐車場)
 - ・11月号で山行案内を記載し、募集する。
- (2) 兵庫労山メーリングリスト送信体制の変更について
 - ・無料メーリングリストの終了に伴い、各会三役程度(5名以内)で登録することになった。
 - ・県連役員(連盟3役、常任理事、理事)は別途登録される。
 - ・副会長(尾内、尾越、澤田(律))、安全担当(野村)、事務局補佐(渡邊)を登録する。
 - ・その他の運営委員には事務局長(森本)から転送する。
- (3) 山行用車両登録リスト登録結果について
 - ・登録台数は減少傾向にある。
 - ・交通機関が無く、登山口集合や途中の合流地点で分乗するケース等があるが、現状通り安全運転に努めること。
- (4) 夏山山行を振り返り『安全登山を考える』集いの会 報告
 - ・兵庫県連は、全国で2番目に事故件数が多く、今年の9月は25件で過去2年間は10件以下であり急増している。
 - ・10年前は60歳代がピークだったが、最近は70歳代が多発している。
 - ・発生時刻が、以前の13時～14時から11時台が増加している。沢登りやバリエーションルートの増加が原因と思われる。
- (5) かもむ「東ハリマ暮らし学校」の「山歩きの魅力と高御位山遊会の活動」について
 - ・「かもむ創造フェスタ」の一環で11月9日に45分程度で「高御位山の魅力」について講座を行う。
- (6) 土曜トレ千町小屋合宿の扱いについて
 - ・山行募集を行っており、宿泊山行でもあり通常の例会山行扱いとする。
 - ・参加者は27名で「三角巾の使い方」「ロープワーク」「テーピング」「渡渉」の講習を入れる。
- (7) 労山カレンダー申込み：申込み数16部で集金は11月3日、配布は12月1日に行う。
- (8) 20周年実行委員会：来年度の20周年記念行事の第1回実行委員会を下記にて行う。
 - ・日時：10月30日(水)18:30
 - ・場所：かもむ「ブースNo. 1」

全国・県連盟の行事その他の取り組み

- ・行事日程 第5回常任理事会 10月15日(火)

19年度 第2回運営委員会だより

開催日：2019-9-1(日) 於：みどりの相談所研修室 13:00～

出席者：上田、尾内、大谷、尾越、垣内、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、荘所、瀧原
竹内、野村、平井、藤原(千)、待場、松下、森本、安田、矢根、渡邊、和田

議題

(1) 夏山集中山行を終わって

- ・①コース(八方尾根から唐松岳へ)：八方池まで登山者多数。綺麗な花が多数見られた。
- ・②コース(拇池高原～白馬岳ピストン)：前日の予報に反し雨に遭わず、楽しい山行だった。
- ・③コース(白馬のメインルート、大雪渓)：JR白馬駅5時着で余裕の山行が出来た。大雪渓は30分程度で秋道となり歩きにくかった。山頂は強風でご来光見られず。乗鞍からの下りは疲れた。トリカブトの群生が見られた。アルプスや3000m級が初めての会員が参加して良かった。
- ・④コース(八方尾根から唐松岳・五竜岳へ)：唐松岳はガスっていたが、翌日の五竜岳ではご来光が見られた。
- ・全般：雨に遭わず幸運だった。最終日のハイランドホテルの露天風呂からの朝焼けの峰々は絶景だった。バス代が高額になってきた。8月末の集中山行は、雪渓も少なく花のピークも過ぎている。

(2) 事務局会議報告

- ・「初めての山歩き教室」短期保険加入手続きは、引き続き「教室」内の事務局で行っていく。
- ・労山基金担当の引継ぎの円滑化のために、補佐役を選任する。

(3) アルプミーティング結果について

- ・8月31日にユアアイ福祉交流センターで3ヵ月の計画を決めた。メンバーの若手発掘を図るために、公開山行を1月～3月に各2回開催し、一般会員の参加を募る。

(4) 土曜トレ委員会報告

- ・8月17日に善防公民館で土曜トレ委員会を開催し、10月～3月の地区別及び合同トレのコースリーダーと講習テーマを決定した。
- ・12月28日は年末のため21日に変更し、高森ボランティアと合同とし、市ノ池でバーナーの取り扱いをテーマで行う。
- ・10月26日～27日の千町小屋合宿は、自由参加でなく参加者の募集を行う。
- ・平荘湖コースの集合場所をトイレや駐車スペースの関係でウエルネスパークに変更する。

(5) 山行指導部の報告について

- ・車両届の年齢制限について：本人の判断で責任を持って自由に申告する。
- ・個人山行の計画書は、山行指導部責任者(須増)に提出する。
労山基金の対象となるが、高御位山遊会として責任は持たない。
—個人山行については山行規定を参照のこと—
- ・山行計画書に歩行距離・時間の掲示について：コースの難易度を明示するためにアップダウンや歩行距離も掲示した方がベターだが、セカンドステップでの今後の検討課題とする。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

- ・行事日程 第4回常任理事会 9月24日(火)

19年度 第1回運営委員会だより

開催日：2019-8-4(日) 於：みどりの相談所研修室 13:00～

出席者：上田、尾内、大谷、尾越、垣内、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、荘所、瀧原
竹内、平井、藤本、藤原(千)、待場、松下、三木(悦)、森本、安田、矢根、渡邊、和田

議題

- (1) 第19回定期総会について
 - ・例年の如く質疑応答で発言がなく、質問や意見表明を期待したい。
- (2) 高御位山遊会組織体制の確認について
 - ・「初めての山歩き教室」部門長を尾内昭代→砂川延也に、補佐を安田孝子→尾内昭代に変更する。
 - ・「初めての山歩き教室」の事務局として、垣内、木村、藤原(千)、安田、矢根が就任する。
 - ・8月4日の専門委員の募集で、「トライやる」に山本正樹、「ゆっくりズム」に橋本(万)・平石「高森ボランティア」に平野が追加となった。
 - ・8月末での退会者：川井孝子、狩集禮子
- (3) 「山の日」の取り組みについて
 - ・本年度の参加者は20名で例年より少ないが、実施は可能である。
 - ・8月11日の買い出し：TRIALにてAM5時から上田、澤田(律)、平井で行う。
 - ・ポスターを成井登山口、鹿嶋神社、長尾新池の店舗に掲示する。
 - ・冷却用の水道水2Lを上田、砂川(延)、竹内、平井、松下が持参する
- (4) 山行指導部の報告について
 - ・下記の気になる箇所に関して、責任者が不在で問題点や趣旨が不明のため、次回の運営委員会で再度討議を行う。

－《「山行指導部会議」～議事録20190724》より抜粋－

3)山行用乗用車の届け出：年齢制限が必要ではないか？

5)山行計画：計画書には、断面図があると、しんどさが分かり易く効果があると思っている。
歩行距離、時間の計画、掲示は絶対に記載が必要である。

(5)その他

- ・初めての山歩き教室報告：
三ノ峰の終了山行を7月20日～22日に実施した。
参加者は受講生23名中9名であったが、山行中は降雨もなく全員無事登頂した。
入会者は8名で、更に1名の入会を勧めている。
- ・2019年度清掃登山 東・西コースリーダー：既にリーダーを決定し運営委員に通知済である。
来月号の会報に掲載する。
- ・夏山集中山行報告：参加者は次の通りである。
①コース(L:砂川)：9名、②コース(L:和田)：8名、③コース(L:上田)：12名、
④コース(L:須増)：7名・・合計36名
猿倉への大型バスの乗り入れ可否を再度確認する。ハイランドホテルの部屋割りを見直す。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

- ・行事日程 第3回常任理事会 8月27日(火)